

【別添様式2：不適合事象完了報告書】

不適合事象の種類	火災（区分3）
不適合事象発生場所	リサイクルプラザ 1F 可燃粗大ごみ破砕機出口
不適合事象発生日時	平成 21 年 6 月 3 日 9 時 21 分
1) 不適合事象の発生概要	リサイクルプラザ1階に設置してある可燃粗大ごみ破砕機の出口において、破砕機からすり抜け防止用鋼材に引っかかっていたごみが燃えた。
2) 不適合事象の原因	一瞬にして炎が発生したことから、可燃性ガスに火花等が引火して、破砕機出口に引っかかっている破砕物（ごみ）に燃え移ったものと推定される。
3) 被害状況	①設備・装置の被害状況 無 ②人的被害状況 無 ③二次被害状況 無 ④周辺環境への影響： 無
4) 不適合事象対応	消火器を使用して、炎を消したのち、くすぶっているごみに水をかけ、消火した。その後破砕機出口に引っかかっている破砕物をせん断物コンベアに落とし、再度水をかけ、完全消火を確認した。
5) 施設稼働停止の状況及び復旧日時	施設稼働停止期間： 0日（6時間） / 低負荷時間： 0 時間 復旧日時： 21 年 6 月 3 日 15 時 10分
6) 不適合事象対応	①不適合事象対策本部の設置： 無 ②周辺環境調査の実施： 無 ③不適合事象調査委員会の開催 無 ④復旧作業・不適合事象防止対策・改善策等 ①破砕機室内に消火器を設置する。 ②初期消火体制を再確認する。 ③破砕機内の消火用水噴射ノズルの位置を変更した。
7) その他	